



成田中だより

令和6年3月29日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 504名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

共に夢へ向かった先生方に、心から感謝します！

～成中をこよなく愛してくださった先生方からのラストメッセージ～

3月に入ってから寒い日が多かったからでしょうか・・・今年、グラウンドの桜の開花が遅れているようです。まるで、この季節が過ぎ去っていくのを名残り惜しんでいるかのように・・・間もなく、希望に満ちあふれた明るい季節がやってきますが、今日ばかりは寂しさの方がはるかに大きいです。4月を迎える前に、お世話になった多くの先生方とお別れをしなければなりません。私自身も、大好きな成田中学校を去ることになります。こればかりは仕方ありません。令和5年度末定期人事異動により離任される先生方のこれからのエールを贈ると共に、いつまでも応援していただける成中を築き上げていってください。成田中をこよなく愛してくださった15人の先生方から、皆さんへの最後のメッセージです。

K.H. 先生 (英語科 バレーボール部)



お世話になった方々にどう感謝の気持ちを伝えようかと、上手にカッコよく書こうと思っていましたが書けないので、今思っていることを書いてみます。

バレーボールでお世話になっている女性です。今年、喜寿(77歳)になる方です。自らチームを作り、監督として活躍されています。いつもお会いしても元気です。今月(3月)にお会いしたときに「バレーボールを続けられる秘訣は何ですか?」と質問したら、「好きだからよ」とサッと答えてきました。カッコよさを感じました。その人の周りには笑顔があります。他人を大切にしている人です。テレビドラマのセリフです。「われがわれがの『が(我)』を捨てて、おかげおかげの『げ(下)』で生きる!」というものです。自分が、自分が、と言っ

ていると良いことが来ないと言うことでしょね。

鏡は自分の姿を写します。「かがみ」の『が』を取れば、「かみ」ですね。映っているあなたが「かみ」なのです。自分を大切に

なさいということでしょう。両親と旅番組を観ていました。「今、どこに行ってみたい?」と尋ねたら、「奈良」と二人同時に答えました。今年、奈良に住んでいる孫に2人目が誕生します。ひ孫を見たいというのが理由でした。両親の願いをプレゼントしたいと思っています。今の夢です。

応援していただきありがとうございます。幸せになりましょう。感謝しています。(退職)

W.S. 先生 (数学 3学年副担任 ボランティア部)



私には、いつか学校で働きたい!という夢がありました。子育てがひと段落し、子ども達に背中を押されて学校サポート教員として初めて赴任したのがこの成田中学校です。教員経験の無いわたしが充実した3年間を過ごすことができたのは先生方や生徒の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

子どもが好き、学校で働きたい、学校で働こう、と挑戦した結果、色々なことを気づき感じる事ができました。挑戦には勇気と覚悟が必要です。皆さんもほんの少しの勇気をもって最初の一步を踏み出してみてください。一步先でしか味わえないものがきっと見つかりますよ。4月からは娘の新たな夢に向かって、一緒に歩いていきます。ママさんゴル

ファーとして全国をまわる娘のサポート役です。夢を言葉にすることは夢へ近づく第一歩だと思います。自分の選んだ道を堂々と進んでいきましょう。皆さんのことをずっと応援しています！ ありがとうございます！（退職）

T.M. 先生 (数学科 2 学年副担任 剣道部)

大変お世話になりました。

1 年間でしたが、何事にも一生懸命に取り組むことができる成田中学校の生徒達と一緒に勉強や部活動に励んだことで、たくさんの元気や感動を得ることができました。皆さんと活動できた経験を心の糧として次の学校でも頑張りたいと思います。皆さんも自分の「夢」の達成にむけて今後も努力を積み重ね、立派な大人へと成長することを期待しています。

(成田市立吾妻中学校へ)



T.K. 先生 (数学科 青空 1 組担任 美術部)



成田中学校では、本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。たくさんの生徒の皆さんと過ごしてきましたが、ずっと変わらず感じていたのは皆さんの“素直さ”です。特に、授業でわからなかったところができるようになったときに素直に嬉しい気持ちを表現してくれる姿は、私もとても嬉しかったし、私自身の活力にもなっていました。これからもその“素直さ”を持ち続けて、家族や友だち、先生方など周囲の人々の声に耳を傾けることを心がけてみてください。自分自身のことを振り返ることができたり、新たな発見があったりと色々なことを得ることができると思います。これまでの出会いも、新しい出会いも大切にしていましょ。これからも応援しています。最後になりましたが、保護者の皆様、たくさんのご協力ありがとうございました。感謝申し上げます。(成田市立西中学校へ)

U.S. 先生 (音楽 2 学年主任 吹奏楽部)

毎日成田中学校に通い、成田中学校の生徒達と過ごしたこの7年間は、私の人生の中で大切にしたい思い出の一つになりました。その中でも一番はやはり合唱です。私が成田中学校に赴任してから、どの学年もいつも全力で歌ってくれました。「成田中学校の伝統は合唱！」この言葉を口だけではなく、実践し、伝統として受け継いできた成田中学校の生徒達を心から尊敬しています。そして、その合唱に関わらせてもらったことが私の誇りです。皆さんのおかげでたくさんの素晴らしい音楽を経験させてもらいました。感謝しかありません。どうかこの先10年100年続く伝統をこれからも皆さんの力で守り続けてください。宜しくお願いします。どこかからいつも応援しています。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

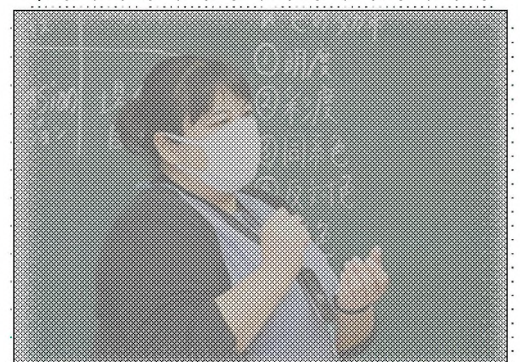
(教頭先生として成田市立大栄みらい学園へ)



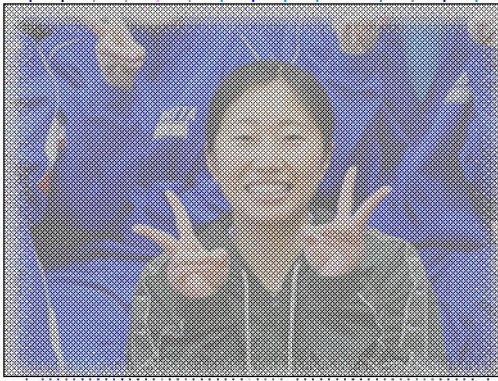
H.H. 先生 (家庭科 3 学年主任 吹奏楽部)

先日、3年生188名を送り出し、私も成田中学校を卒業することとなりました。短い時間でしたが、たくさんのことを学ぶことができました。その中でも一番大きいのは、校長先生の掲げていた“夢を持つこと”だと思います。私たちは、今の生活で精一杯になってしまいがちですが、夢を持つことは、“今をしっかり積み上げていくこと”で叶えられるのだと気が付きました。「今を生きることで精一杯(ー)」ではなく、「今を生きることに精一杯(+)」になればいいんだと思います。新しい環境になると、大変なこともあるかもしれませんが、希望を持ち、気持ちを新たに、お互い頑張っていましょ。3年間お世話になりました。皆さんの益々のご活躍を期待しています。

(成田市立吾妻中学校へ)



A.S. 先生 (保健体育科 1年C組担任 野球部)



成田中学校とお別れをしなければならない・・・と頭では分かっていたつもりですが、一人一人との思い出を振り返ると、やっぱり寂しいものですね。様々な経験を積み、失敗と成功を繰り返しながら成長していくあなたを、近くで見守ることができて、私は本当に幸せでした。長所も短所も得意なことも苦手なことも、全てあなたの「個性」です。どんなあなたも私にとって“大切な存在”であるということに変わりありません。離れていても、姿が見えなくても、ずっと応援しています。頑張れ成中生！頑張れ1年C組！頑張れ野球部！

(成田市立中台中学校へ)

M.K. 先生 (英語科 3年B組担任 男子バスケットボール部)

成田中学校で過ごした4年間は決して忘れることができません。初めての学校ということで不安な気持ちがいっぱいでしたが、皆さんの“挨拶”や“歌声”でその不安は消えました。皆さんには「周囲から愛される人」になってほしいと思います。それは決して難しいことではありません。目の前のことを全力で取り組んでほしいのです。難しい授業でも、まずは挑戦してみる！困っている友達がいるならば、優しく手を差し伸べてみる！感謝の気持ちはしっかり“言葉”で伝える！中学校生活1日1日を大切に充実した学校生活を送ってください。心の底から応援しています。(佐倉市立上志津中学校へ)



M.J. 先生 (養護教諭)



優しい気持ちの生徒や保護者の皆様、職員の方々と成田中学校で7年間の思い出深い日々を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。

保健室の仕事は、毎朝、クラスの健康観察表を受け取る場所から始まります。健康診断や、病気・けがで来室した生徒の手当てをしたり、生徒の皆さんと雑談したり、特別じゃない毎日が、今は宝物のように感じています。

私の祖母は、子どもだった私に、繰り返し感謝することの大切を教えてくださいました。祖母が教えてくれた感謝の気持ちというのは、温かくやさしい

気持ちなんだと、最近、思うようになりました。私の中で「感謝」は、「慈愛」の気持ちに似ているのです。成田中学校の生徒や保護者の皆様、職員の皆様がこれからも健やかに過ごすことができますようにと願っています。今までありがとうございました。(成田市立下総みどり学園へ)

M.Y. 先生 (英語科 2学年副担任)

6月に皆さんと出会い、あっという間に年度末を迎えました。学年の授業、諸活動などを通しての思い出を心のタイムカプセルに納めたいと思います。4月から学年が上がります。悔いの残らない充実した1年になるよう勉強や諸活動に励んでください。「なりたい」ではなく「なる」、「やりたい」ではなく「やる」、言葉の最後は『る』です。頭の中で考えているだけでは、何も変わらないということです。

英語の学習項目の中に、『時制』という『動詞の形式』を表すものがあります。それは「過去形」、「現在形」、「未来形」です。「過去」があるから「現在」がある。「現在」があるから「未来」がある。だけど「未



来」は、まだ見えてこない。だからこそ今を一生懸命に頑張ることが、「未来の結果」に繋がっていきます。時間は一連の流れです。さあ、目標に向けて邁進しましょう。皆さんと過ごせた日々、ありがとうございました。

‘Hard work always pays off.’ 「努力は必ず報われる。」

I met you all last June, and the school year has come to a close in the blink of an eye. I would like to put the memories of the various activities and classes of the school year into a time capsule in my mind. I hope that you will give your best in your studies and club activities so that you will have a fulfilling year with no regrets. Just thinking without doing in your mind means that nothing will change. Put your plans into action and make things happen.

Among the items to be studied in English, there is an item called ‘tense,’ which is a ‘verb form’. There are three tenses: “past tense,” “present tense,” and “future tense”. Because there is a “past,” there is a “present. Because there is “present,” there is “future”. But the “future” is not yet insight. That is why working hard in the present will lead to “future results”. Time is the continued sequence of existence and events that occurs in an apparently irreversible succession from the past, through the present, and into the future. Now, let’s push forward to your future goals. Transform your vision into action right now.

‘Hard work always pays off’. Good Luck!!! (成田市立西中学校へ)

F.A. 先生 (理科 1 学年副担任)



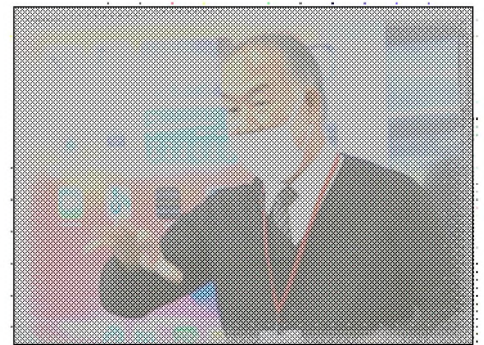
1年間お世話になりました。成田中学校は、設備や実験・観察道具・標本などたくさんあり、驚きました。こんな素晴らしい環境で授業ができ、楽しかったし、大変勉強になりました。また、私はタブレットがあまり使えなかったのですが、先生方や生徒の皆さんに助けをもらい、何とかできるようになりました。みんなは、すごい技術を持っていると思います。ぜひ、この素晴らしい環境の成田中学校で、さらに自分を伸ばして行ってください。1年間、ありがとうございました。(成田市立中台中学校へ)

M.R. 先生 (英語科 1 学年副担任 サッカー部)

2年間お世話になりました。自分の母校の成中で、勤務し成中生のパワーをひしひしと感ずることができ、大変心地の良い時を過ごすことができました。

今年度はサッカー部でお世話になりましたが、サッカー部の皆さんの上達とチームの成長は目を見張るものがありました。劣勢に立たされていても、最後のホイッスルが鳴るまであきらめずくらいついでいく姿は、成田中の生徒全体を象徴したものだと感じました。

これからも様々な分野で皆さんが活躍できることを応援しております。また、保護者の皆様も暖かく見守ってください大変感謝しております。ありがとうございました。(成田市立遠山中学校へ)



M.M. 先生 (栄養士 給食センター)



5か月間という大変短い間でしたがありがとうございました。学校栄養職員として初めて成田中学校にお世話になり、多くの経験をさせていただきました。普段は給食センターにいたことが多かったのですが、学校に来て皆さんとお会いした時に、元気に挨拶してくれるのがとても嬉しかったです。給食を美味しく食べてくれている姿を見て、頑張って美味しい給食を届けたいと強く思いました。これからも同じ給食センターで美味しい給食を届けられるように精一杯頑張りますので、沢山食べてくれたら嬉しいです。

成田中学校で過ごさせていただいた時間は私の宝物です。新しい学校でも今まで以上に明るく元気に頑張ります。皆さんも笑顔と感謝の気持ち

ちを忘れずに、楽しい学校生活を送ってください。そして、成田中学校をもっともっと素敵な学校にしていってください。応援しています。(成田市立吾妻小学校へ)

T.G.先生(日本語指導 中国語)

これまで短い間でしたが、いろいろありがとうございました。これから皆さんは夢に向かって頑張ってください。

張さんたちへ。目標をたて、失敗を恐れず、コツコツ頑張ってください。きっと行きたい高校へ行けると思います。これまでありがとうございました。

(成田市内の学校へ)



濱谷 昌人(校長 成田中応援団長)

緊急事態宣言が発令されたときに成田中学校に着任してから4年間・・・本当にあつという間でした。



生徒が登校してこない学校へ通う毎日是不安で仕方ありませんでした。そんな状況が続いていたからこそ、『成田中だより』を通して、自分自身の校長としての想いや願いを成中生に届けようと発行し続けました。また、この『成田中だより』を通して、成中生の心が少しでも繋がってくれればと願っていました。やがて、登校が再開し、コロナによる制限が少しずつ緩和され、成中生が活動する姿を見ることができるようになってから感じ続けてきたことは、「一生懸命がかっこいい!」ということです。そんな姿を見せてくれる成中生を、私も、いつも本気で応援していました。全力感の笑顔あふれる皆さんの輝く姿が大好きでした。毎日、授業中や部活動で頑張る皆さんの姿を見て

歩くのが、とても心地良かったです。素敵なシーンにたくさん出会うことができました。カメラを向けると、そこにはいつも弾けんばかりの笑顔が溢れていました。部活動の大会やコンクールの応援では、いつも、たくさんの感動をもらっていました。そうそう、体育の長距離走の授業に参加させてもらったこともありましたね。元来「体育教師」の私にとっては、この上もない幸せな時間でした。運動が得意な人も、そうでない人も、一生懸命走る姿が素敵でした。安心して全力を出せる空間が、この成田中学校にはあります。素晴らしいことです。これからも、大切にしていってください。その優しさと思いやりがあれば大丈夫です。

この4年間、私は、大好きな成中生にいつも「夢」を持ってほしいと願いながら応援してきました。「夢」を持って生きていくことの素晴らしさを伝えたいと日々考えていました。「夢」というと、とても響きがよく、希望に満ちあふれた素敵な言葉に感じますが、その夢が大きければ大きい程、人はそれだけ辛いことや苦しいことにぶつかっていかなければなりません。本気で「夢」を追い求めていくためには、「覚悟」が必要です。それでも、辿り着けるかどうか分からない果てしない夢であっても、そこへ向かって全力で走り続けていくことが、充実した人生を築き上げていくことになるのではないかと思います。だから、どんなに辛いことや苦しいことにぶつかっても、その先にある自分の夢をしっかりと見つめて精一杯頑張っている人間というのは、輝いて見えます。それは、充実した人生を歩んでいるからに違いありません。親や他人の夢を追い求めるものではありません。自分自身の夢を追い求めてこそ、自分自身を輝かすことができるのです。また、自分自身の夢だからこそ、辛いことや苦しいことも乗り越えていけるのだと思います。そして、最終的には「結果」だけではないと思います。そこに至るまでの「過程」が大切になってくるはずで、それが、自分自身の人生になっていくはずで、成中生の皆さんの「夢」と、これからの人生を応援しています。

今までありがとうございました。成中生の皆さんに出逢うことができ本当に幸せでした。(退職 再任用初任者指導教員として成田市立公津の杜中学校へ)

令和5年度修了式から ～令和6年度への決意！～

令和5年度修了式は、1年間の最後を飾るのにふさわしい整然とした式となりました。卒業生がいなくなった後の1・2年生の皆さんは、しっかりとしたマナーで式に臨むことができていました。

そして、修了式の中で、各学年を代表してS.A.さん(1年)とT.N.さん(2年)が、1年間を振り返っての意見発表をしました。2人とも令和6年度へ向けての決意が伝わってくる素晴らしい発表でした。以下に2人の発表を紹介します。

S.A.さん(1D)の「3学期の反省」

入学式からあっという間に時間は過ぎ、1年生として終わりの日を迎えました。1年間で学級の仲は深まり、そんな友人達と過ごす日も、今日で終わりというのをさみしく感じています。進学してから、自分なりに成長できたと思えることがいくつかあります。

最初の頃はあまりクラスの人と話すことができませんでした。今では自分からクラス以外の人にも積極的に話せるようになりました。また、入学したばかりの頃は少し苦手だった、『立候補する』ということが得意になりました。後期学級委員に立候補したことをきっかけに、様々な経験の中でも、最も印象に残っているのが予餞会実行委員です。予餞会に参加するのは初めてだったので、どうすればよいのか少し不安でしたが、他の実行委員の仲間と準備を進めていくうちに、当日がとても楽しみになり、実行委員の仕事にやりがいを感じました。中でも、1・2年生壁面装飾係の全員で作り上げたモザイクアート。3年生の集合写真の絵を見た時の感動は、今でも忘れられません。1・2年生の劇動画や合唱などで、3年生が笑顔になってくれて本当によかったと、心から思いました。予餞会での想いがあったからこそ、その後の卒業式につながったのだと思います。

4月からは自分達が2年生となり、先輩の立場となります。まだ実感はないですが、2・3年生の先輩方からそれぞれ学んだことを活かして、私達も初めてできる後輩に優しく接していきたいです。そして、2年生になっても大きな役割に積極的に立候補していき、多くの経験を通して、成長できたらいいなと思います。

T.N.さん(2E)の「3学期の反省」

3学期には、私達2年生にとっても大切な行事である予餞会と卒業式が行われました。2年間お世話になってきた3年生に感謝の気持ちを伝えるという目的以外にも、私達には最高学年になるという自覚が持てるようになるための学期でした。

まず、成果としては3つあります。

1つ目は、生徒会、委員会、部活動などで私たち2年生が引っ張っていく場面が増えたことです。生徒会では4名の立候補者が信任投票され、学校や全校生徒のために頑張っています。委員会や部活動では後期で3年生から引き継ぎ、委員長、副委員長、部長、副部長を始め、2学年がまとめ役となりました。不慣れなところもたくさんありましたが、仲間や1年生の協力もあり、進められています。

2つ目は、生活習慣がまた少し身につけてきたところです。2学期よりも2分前着席と給食後の5分後着席が確実にできるようになってきました。自分達の生活をより向上させるために、呼びかけや1人1人が時計をみて行動したり、「今日のめあて」で目標を立てたりしました。社会人になっても時間を守ることは絶対必要な最低限の常識なので、今後の様々な場面で意識して生活していこうと思います。

3つ目は、3年生に感謝の気持ちを伝えることができたことです。成田中学校の伝統である歌声では各場面で一生懸命に声を出し、精一杯思いを伝えることができたと思います。予餞会では3年生に楽しんでもらうために、学年が一つになって、様々な方法を用いて取り組みました。しかし、やはり3年生からもらうことの方が多かった気がします。予餞会の後、廊下に感謝のメッセージが掲示されており、頑張ったことが認められたようで、とてもうれしかったです。また、卒業式では証書授与の立派な返事や、武士田先輩の素晴らしい答辞。そして庄巻の卒業の歌と最後に一緒に歌えた「群青」に、自分たちが受け継がなくてはならないものの大きさを改めて実感させられました。これからはそんな先輩方に少しでも追いつけるように頑張っていきます。

課題として授業への取り組みがあげられました。各学級から「反応が少ない」や「寝てしまう」「タブレットの使い方に見直しの必要がある」などの課題があります。3年生になるに当たり改善する必要があります。

方法として、学級毎に話し合ったり、それぞれの考えを友達と共有し、発言を増やしたり、していきたいです。また、タブレットの使い方や寝てしまうことに関しては学校生活のルールをしっかりと守ったり、生活習慣を見直したりすることが必要です。

最後に中学校最後の1年になるので、後悔のないようにラストの1年を過ごしていきたいと思います。

1・2年生の皆さんは、進級を前に、同じ学年の仲間の『意見発表』を聞いて何を感じ取ったことでしょうか。そして、今一度、自分自身の『令和5年度の反省』を踏まえた上で、『令和6年度の課題・目標』は何なのかを確認して、4月のスタートを切れると良いと思います。意見発表をしてくれた2人は、素晴らしい発表をありがとうございました。拍手です。

☆令和6年度始業式（4/5）について ～心機一転「いいスタートを！」～※全員弁当持参!

登校完了（旧クラスへ登校）	8：10
朝読書	8：10～ 8：20
体育館入場	8：30～ 8：40
着任式	8：40～ 9：10
始業式	9：00～ 9：40
<新2年生>：学級発表・退場・教室移動・学活	9：50～10：30
<新3年生>：退場・教室移動・学活	9：50～10：30
学活	10：40～11：30
入学式練習（礼法・合唱）	11：40～12：30
弁当	12：30～12：55
昼休み・部活動ミーティング	12：55～13：20
帰りの会	13：25～13：40
入学式準備	13：45～14：40
椅子入れ（学級に戻り「さようなら」）	14：40～15：00
最終下校	15：20（SB1便 15：20）

※4/6（土）と4/7（日）は、体育館使用不可!

☆春休み・4月の予定☆

- ・ 4月1日（月） 令和6年度開始 転入職員着任
- ・ 4月5日（金） 着任式 始業式 式準備 式練習 部活動ミーティング ※弁当持参
- ・ 4月6日（土） 体育館使用不可
- ・ 4月7日（日） 体育館使用不可
- ・ 4月8日（月） **第78回入学式** 2・3年生給食開始 対面式リハーサル
- ・ 4月9日（火） 対面式 部長会 1年生給食開始 学区内小学校入学式 個人写真撮影
- ・ 4月10日（水） 避難訓練 部活動仮入部開始
- ・ 4月11日（木） 授業参観（3年進路報告会） 保護者会 PTA専門員会
- ・ 4月12日（金） 学年専門委員会 身体計測 一斉下校
- ・ 4月13日（土） ソフトテニス郡団体戦（男子：八街スポーツプラザ 女子：岩名運動公園）
成田市近隣野球大会①（会場未定）
- ・ 4月14日（日） 成田市近隣野球大会②（会場未定）
- ・ 4月15日（月） 3年全国学テ質問調査 職員会議 ※一斉下校
- ・ 4月16日（火） 全校協議会（任命式）
- ・ 4月17日（水） 全校専門委員会 成田市制70周年記念プロジェクト写真撮影
- ・ 4月18日（木） 3年全国学力・学習状況調査 PTA総会 ※一斉下校
- ・ 4月19日（金） 1年脊柱側湾症検診
- ・ 4月20日（土） 太鼓祭り① 成田市近隣野球大会③ 陸上成田記録会（中台運動公園陸上競技場）
バスケットボール相川杯①（会場未定）
- ・ 4月21日（日） 太鼓祭り② バスケットボール相川杯②（会場未定）

印旛郡市中学校春季卓球大会 (中台運動公園体育館)

- ・ 4月22日(月) 学校運営協議会 ※一斉下校
- ・ 4月23日(火) 尿検査一次 3年内科検診
- ・ 4月24日(水) 議案書読み合わせ 2年歯科検診
- ・ 4月25日(木) 3年歯科検診 ※一斉下校
- ・ 4月26日(金) スマホ安全教室 部活動保護者会
- ・ 4月27日(土) バスケットボール相川杯③(会場未定) バレー郡選手権①(会場未定) 北総地区陸上大会(東総運動場)
- ・ 4月28日(日) バスケットボール相川杯④(会場未定) バレー郡選手権②(会場未定) 剣道第2ブロック大会(会場未定)
- ・ 4月29日(月) **昭和の日**
- ・ 4月30日(火) 写生会 月曜日課 ※一斉下校

～ 感謝！「来年度からは、毎月1号の発行」～

これまで『成田中だより』を読んでくださった成中生の皆さん、そして、保護者の皆さん、今まで本当にありがとうございました。生き生きと躍動する成中生の様子を伝えたくて、何とかここまで書き続けることができました。また、長く続いたコロナ禍に、成中生の心を繋ぐ一助になればと願いながら、私も頑張ることができたと思っております。自分でも驚いています。皆さんに感謝です！

来年度からの『成田中だより』についてですが、学年通信と同じように1ヶ月に1号の発行ペースに戻す予定です。どうかご理解をいただき、来年度も1人でも多く皆さんに読んでいただければ嬉しい限りです。令和6年度も、引き続き、成田中学校への応援を宜しく願いたします。